

土岐川グリーンベルト通信 第92号

平成 30 年度「三ッ池の森」多治見中学校による活動報告

～土岐川流域グリーンベルト整備事業とは～

多治見市・土岐市の市街地に隣接する山麓斜面を一連の緑地帯（グリーンベルト）として、保全・創出することにより、土砂災害を防止し、自然環境・景観を保全することを目的としています。

現在、8 箇所の地区で、中学校および地元住民等が主体となった“樹林整備活動”に取り組んでいます。

～「三ッ池の森」における樹林整備活動のあゆみ～ 今年は 12 年目！

H19 年（2007 年）三ッ池の森樹林整備活動がスタート

- ・「三ッ池の森整備の会」発足（多治見中 PTA が中心）
- ・多治見中 1 年生による歩道整備活動（道づくりからスタート）

H20 年～（2008 年～）整備の会や中学生による活動を毎年実施

～平成 30 年度の活動～

今年度の活動は、多治見中学校 1 年生 141 名が、中学校南側の「三ッ池の森」をフィールドとして、樹林の働きや樹林整備の意義、現在の森のようすを学ぶための学習会と観察会に取り組みました。

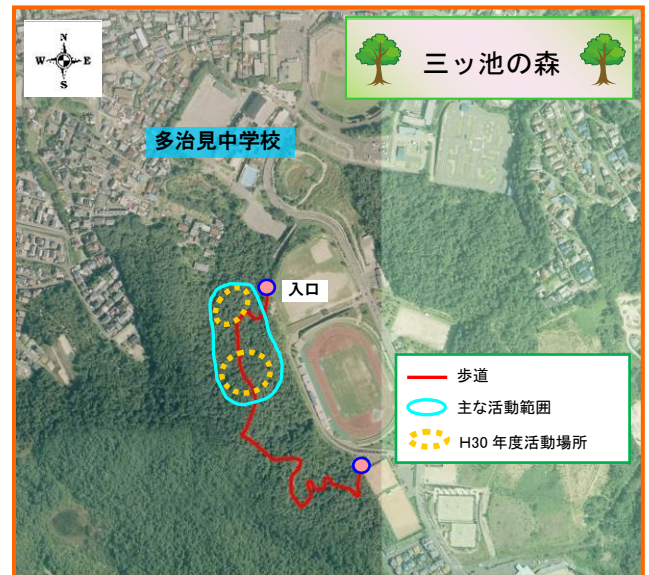
この活動は、多治見砂防国道事務所、多治見市ほか、多くのボランティアの支援のもと実施されました。

①学習会：12 月 10 日

室内講義 「森のはなし」「木のきもち体験学習」「防災のはなし」
実験・実習 「土砂流出実験」「土石流模型実験」「安全学習」

②観察会：1 月 17 日

- ・森の木の観察
- ・チェーンソーによる森の整備の見学



12/10 学習会 講義・体験学習

岐阜県グリーンドクター3A級の長尾講師による講義や体験学習を通して、森の大切さや樹林整備の必要性を学びました。

講義



体験学習

樹林の働きを体験





12/10 学習会 模型実験・安全学習会

多治見砂防国道事務所による様々な実験の体験と砂防に関する講義、ヘルメットのかぶり方等の山に入るとき
の注意点の学習を行いました。

土砂崩壊模型実験



木の生えている山は雨が降り
続けても崩れにくいことを
学びました。

土石流模型実験



砂防堰堤が土石流を防止す
る効果について学びまし
た。

砂防のはなし



実際の土石流のビデオを見て、
砂防事業や樹林整備の必要性
について学びました。

安全学習会



山に入る時の注意点について
学習した後、ヘルメットのか
ぶり方をチェックしました。



1/17 観察会

森にふれ、樹林整備作業の一部を見学することを目的として、森の木の観察とチェーンソーによる樹林整備作業
の見学を行いました。当日は、多治見砂防国道事務所、多治見市、多治見中学校PTA、三ッ池の森整備の会、多
治見さぼう・みちボランティア、岐阜大学ボランティアなど総勢 32 名の方にご協力いただき、事故なく安全に観
察会ができました。

KY(危険予知)活動



安全に観察するため、出発前に、森
の中での注意点と対策を声だし確認
しました。

森の木の観察



木の幹や葉、冬芽などを観察し、木の種類をあてる樹種当てクイズなどを行
いました。



チェーンソーによる森の整備の見学



多治見市職員によるチェーンソーを使った立木の伐採と玉切りを見学しました。



観察終了後は森の中を歩いて戻り
ました。足もとに気を付けて！

観察のまとめ



活動を終えて戻ったあと、それぞ
れの観察区画で見つかった木の種類に
ついてチェックし、三ッ池の森の特
徴について学びました。

作成者・お問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局
多治見砂防国道事務所

〒507-0023

岐阜県多治見市小田町4-8-6

TEL : (0572) 25-8020

<http://www.cbr.mlit.go.jp/tajimi/>